

第5回 飛島村総合計画審議会 議事録

開催日	令和4年12月12日(月)		
開催場所	飛島村役場2階 第3会議室		
開 会	午前10時00分		
閉 会	午前10時58分		
委員数	22名		
出席委員	18名		
出席者	会 長	三浦 哲司	(名古屋市立大学 人文社会学部 准教授)
	副 会 長	西尾 藤夫	(区長会 会長)
	委 員	伊藤 秀樹	(商工会 会長)
	委 員	神山 茂代	(商工会 女性部 部長)
	委 員	村上 雅之	(土地改良区 理事長)
	委 員	多田 裕美	(教育委員 代表)
	委 員	久野 時男	(老人クラブ 会長)
	委 員	渡辺 良和	(社会福祉協議会 会長)
	委 員	久野 聖二	(代理 消防団 副団長)
	委 員	佐藤 克行	(海部南部消防組合 総務課長)
	委 員	伊藤 博一	(飛島学園PTA 会長)
	委 員	塚松 恵里	(飛島保育園 父母の会 会長)
	委 員	柳 春香	(第一保育所 親の会 会長)
	委 員	門野 堯子	(ボランティア団体 代表)
	委 員	井田 洋子	(あいち海部農業協同組合 飛島支店 支店長)
	委 員	松原 誠	(名古屋港管理組合 企画調整室 担当課長)
	委 員	伊勢村 優樹	(中日新聞 蟹江通信局 記者)
	委 員	佐野 徹	(副村長)
	幹 事	萩野 登記代	(教育長)
	幹 事	中野 晃	(会計管理者)
	幹 事	加藤 義彦	(総務部 部長)
	幹 事	福谷 晶	(開発部 部長)
	幹 事	中島 利文	(民生部 部長)
	幹 事	奥村 義明	(教育部 部長)
	事 務 局	請井 通孝	(参事)
	事 務 局	早川 宗徳	(企画課 課長)
	事 務 局	成田 和実	(企画課 課長補佐)
	事 務 局	荒尾 大地	(企画課 主任)
	コンサル	内田 真	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所)
	コンサル	本間 裕之	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所)
	オブザーバー	加藤 光彦	(村長)
欠 席 者	委 員	平野 和実	(農業委員会 会長)
	委 員	立松 佳憲	(商工会 青年部 部長)
	委 員	早川 盛行	(民生委員・児童委員協議会 会長)
	委 員	服部 伸一	(名古屋港西部臨海工業地帯企業連絡協議会 会長)
	※敬称略		

- 議 事 (1) 第5次飛島村総合計画(案)について
(2) 第4次飛島村総合計画及び飛島村総合戦略の進捗状況について
(3) その他
- 資 料 ・第5次飛島村総合計画(素案)
・第5次飛島村総合計画(案)におけるパブリックコメント
・第4回審議会からの変更点
・令和4年度 第4次飛島村総合計画(後期基本計画)総括(令和3・4年度事業)
・飛島村地方版総合戦略 評価検証 令和4年12月

【議事要約】

- (1) 第5次飛島村総合計画(案)について
パブリックコメントへの回答案、前回の審議会からの変更点について事務局から説明したところ、委員から質問や意見はなく、第5次飛島村総合計画(案)が承認された。
- (2) 第4次飛島村総合計画及び飛島村総合戦略の進捗状況について
第4次飛島村総合計画及び飛島村総合戦略の進捗状況について事務局から評価の状況等を説明し、委員から質問や意見を受けた。パブリックコメント等をふまえ、第5次総合計画を進めることが承認された。
- (3) その他
飛島村総合計画審議会会長から村長に対し、第5次飛島村総合計画(案)に意見を付して答申した。

【議事録】

(午前10時開会)

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事

- (1) 第5次飛島村総合計画(案)について
事務局より資料(パブリックコメント及び前回からの修正点)に基づいて説明

【質疑応答】

三浦会長：事務局からの説明をふまえて、質問や意見はないか。

<発言者なし>

三浦会長：それでは素案について承認いただける委員は挙手をお願いしたい。

<挙手多数>

三浦会長：ご承認いただいたことに感謝申し上げます。表現等の変更があるかもしれないが、その場合は、私と事務局に一任いただくことでご了承願いたい。

<異議なし>

(2) 第4次飛島村総合計画及び飛島村総合戦略の進捗状況について

事務局より資料（令和4年度 第4次飛島村総合計画（後期基本計画）総括及び飛島村総合戦略評価検証）に基づいて説明

【質疑応答】

三浦会長：事務局からの説明をふまえて、質問や意見はないか。

村上委員：飛島村地方版総合戦略評価検証の4ページ、農地の利用集積面積について伺いたい。この令和3年度実績、233.2haはどういうものか。

⇒開発部長：農地中間管理事業と農協の円滑化事業の数値となる。

村上委員：第5次総合計画にはどのように取り扱われているか。

⇒開発部長：30ページの重要業績評価指標②で、担い手への農地の利用集積面積を記載し、令和9年度に360haを目標値として設定した。

村上委員：飛島村全体で、確か600ha程度あると思うが、その半分強を目標とするのか。中間管理事業という説明だったが、これが8割や9割になると思っていた。

⇒開発部長：国の目標は8割としている。村もそこを目指していきたいと考えている。

村上委員：もっと周知してはどうか。

⇒開発部長：現在、年に一度、広報紙に掲載している。目標値は360haとしているが、あくまでも5年後の目標値であるため、村としては国の目標値に近づけたいと考えている。

三浦会長：総合戦略の策定経緯について説明。

その他、委員からの意見はないか。

久野委員：総合計画の話になるが、122ページ計画指標のうち、⑧教室の学習環境等の共有化というタイトルの中で、本文には共通化と表記されている。どちらが正しいのか。

⇒三浦会長：表記は事務局において確認の上、修正する。

伊藤（秀）委員：防災のことについて、伺いたい。津波が来る際には避難することになっているが、もしも河川堤防が決壊したら避難が危険にさらされる。この場合の情報はどうに伝達されるのか。

⇒総務部長：まずは避難を優先し、堤防の決壊等については村職員等が確認をしに行くことを考えている。堤防が決壊した際の避難については、総合計画に記載はしないが、今後、周知していく。

伊藤（秀）委員：村職員が確認するということだが、村外の堤防が決壊した場合でも危険になると思う。この場で解決するのではなく、問題提起として考えてもらいたい。

⇒加藤村長：村職員も危険であれば現場に出すことはできない。現在、ライブカメラを設置しているため、こういった画像等からも確認をしていく。

三浦会長：防災は重要であるため、地域防災計画で網羅していくことが望ましい。西日本豪雨等、川の氾濫も増えている。防災カメラも大切だが、住民間の声のかけ合いが大切だと思う。地域防災力を高めることが望ましい。他に発言はないか。

<発言者なし>

三浦会長：第4次飛島村総合計画及び飛島村総合戦略の進捗状況について承認いただける方の挙手を求める。

<挙手多数>

三浦会長：ご承認いただいたことに感謝申し上げます。

4. その他

事務局：第5次総合計画の策定については、第1回審議会の折に、村長から当審議会会長に諮問されているため、先ほどの委員の承認を受けて、答申という形を取らせていただきたい。

⇒三浦会長：村長もオブザーバーとして出席されているので、この機会に答申する。答申書を読み上げて手渡す。

<記録写真>

事務局：今後の予定について説明する。議会の手承を得られれば、12月議会定例会に追加上程し、基本構想の議決を求める。
議会の議決を得られた場合は、すみやかに村公式ホームページ等で公開する。また、計画の概要を記したガイドブックを3月から4月にかけて全戸配布の予定。

5. 閉会

(午前10時58分)

以上